

「踊れ高円寺」人が創り街が育む五十年

2006年8月発行

表紙題字 山田桃源

写真提供 亀岡周一  
高円寺阿波おどり関係者、編集委員

頒布価格 1,000円(税込)

発行 NPO法人東京高円寺阿波おどり振興協会  
東京都杉並区高円寺南3-57-10 4階  
電話：03-3312-2728  
<http://www.koenji-awaodori.com>

デザイン・印刷 小川印刷株式会社 ユニバーサルデザイン事業部  
東京都千代田区神田駿河台3-1 4階  
電話：03-5259-8833

R100

古紙/パルプ配合100%再生紙

PRINTED WITH  
SOY INK  
Trademark of American Soybean Association

植物性大豆インキ

Waterless  
Printing. Naturally.

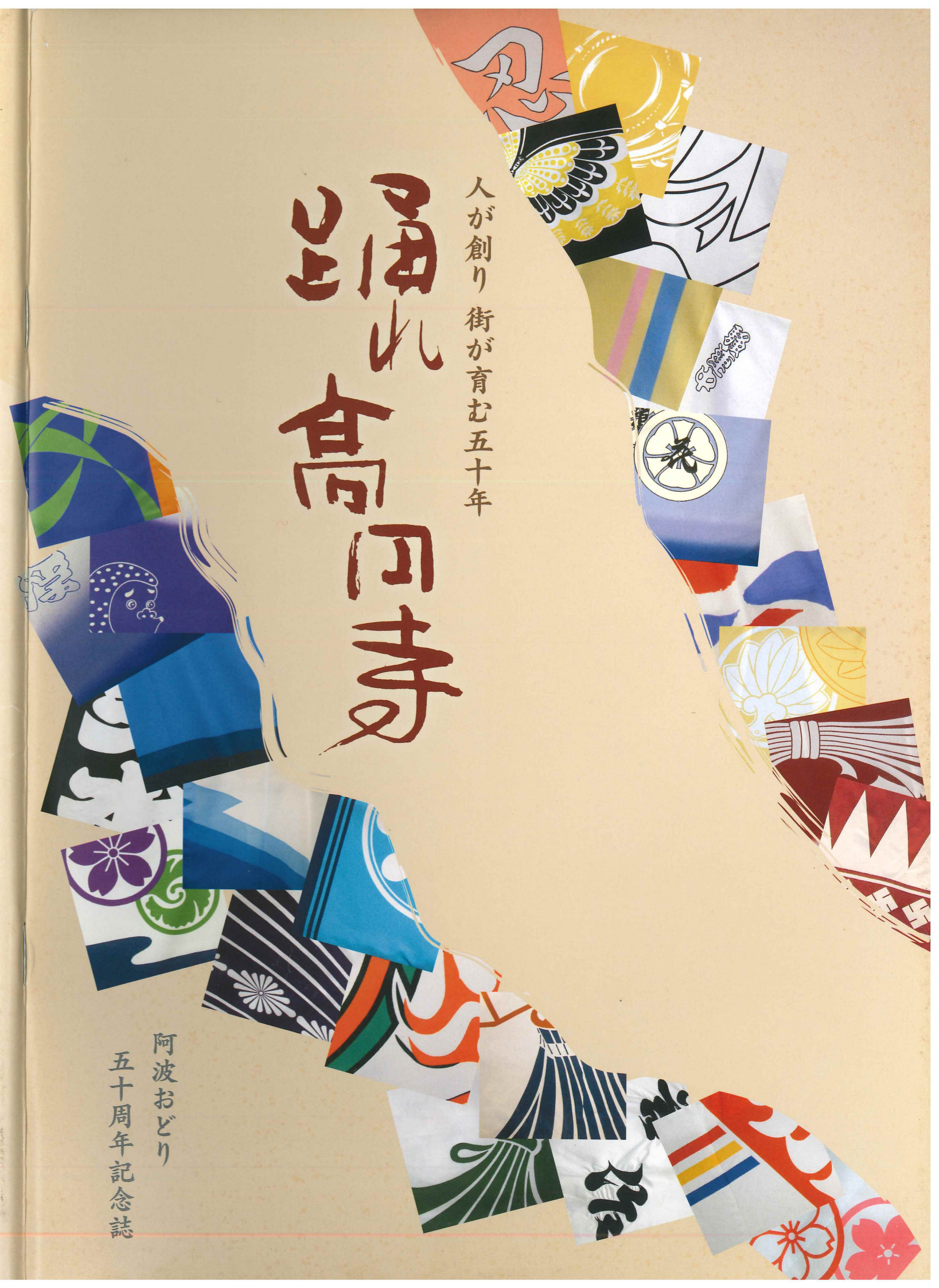
水なし印刷方式

\*この印刷物は、環境やユニバーサルデザインに配慮しています

踊れ  
高円寺

人が創り街が育む五十年

阿波おどり  
五十周年記念誌





## 目次

### 高円寺阿波おどりのはじめ

・10人の証言	
その前夜高円寺にて	3
記念すべき、第1回目「ばか踊り」	5
試行錯誤の2回目	7
こんなことやっていていいのだろうか？	8
本物との出会い	9
「楽しむ人」だけではない	10
いざ徳島へ！そして10年、やがて50年	12
・第11回～50回のおゆみ	13
★コラム巻：「親子三代」で踊る喜び	16
★コラム式：親子で阿波おどり	18

### 光と影

・半世紀の光と影	21
・NPO法人へ	22
・環境対策とボランティア	23
・大雨から学んだ災害対策	25
・安全対策	26
・土日開催	28
・人が創り、街が育む	29

### 「阿波おどりのある街」として

・東京高円寺阿波おどりブランドの確立を目指して	32
・阿波おどりと街づくり	
杉並区長 山田 宏 / 高円寺駅前駅長 山口 一男	33
★コラム参：声	36
★コラム四：大好き！高円寺阿波おどり	37

### これからの阿波おどり

・これからの阿波おどりに期待	
衆議院議員 石原 伸晃 / 理事長 武田 周吾	39
・徳島より激励メッセージ	40
・女性たちが語る高円寺阿波おどり	42
・連長は語る!! 現在・過去・そして未来	46

昭和32年8月27日、高円寺の小さな商店街を38名の若者が佐渡おけさのリズムにのって踊り、駆け抜けた。その名は「高円寺ばか踊り」。それから半世紀、今年「高円寺阿波おどり」は50周年を迎える。高円寺名物から杉並名物へ、そして今では東京の夏を代表する風物詩となった。

阿波踊りといえば本場・徳島で400余年の伝統と歴史を誇る郷土芸能。高円寺阿波おどりは、徳島の恩沢に浴しながら、ゼロから人が創り出し、街が育み続けてきたものだ。

時代が著しく変化する中、高円寺阿波おどりを取り巻く環境は厳しい。しかし、50年の長きを支えてくれた人々が、高円寺の街が、今後のさらなる発展を支えていくに違いない。「高円寺阿波おどり50周年」は新たな出発点にすぎないのだから。

### 阿波おどりを100倍楽しむ！

・高円寺阿波おどりQ&A	52
・阿波おどりの衣裳	54
・鳴り物の構成	56
・衣裳の変遷	58
・高円寺阿波おどり連協会の紹介	60
・一般参加連の紹介	69
・高円寺阿波おどり資料館：お宝秘伝物	73
・高円寺阿波おどり資料館：お宝写真	74
・東京高円寺阿波おどりMAP	76
・徳島に学ぶ阿波の心 踊りの心	78
・徳島阿波踊り三昧マップ	80
・全国に拡がる阿波踊り	82
・8月最終週末の東京は、祭りの三つ巴！	84
・全国夏祭りカレンダー	85